



宮古市
Miyako City

第2期宮古市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和5年度実績 評価検証報告書

令和7年3月

宮古市

浄土ヶ浜
いいいろ
1116

浄土ヶ浜 エターナルグリーン

三陸復興国立公園「浄土ヶ浜」



目次

はじめに		3
第2期宮古市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況に対する評価		4
第2期宮古市まち・ひと・しごと創生総合戦略体系図		5
令和5年度実績評価総括表		6
【まち】分野に関する実績評価		7
【ひと】分野に関する実績評価		12
【しごと】分野に関する実績評価		17
総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況		23
関連民間事業の状況		34

はじめに

国は少子高齢化に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、活力ある社会を維持するための方策について、基本理念、国等の責務、計画の策定等を定めた「まち・ひと・しごと創生法」を平成26年に制定しました。

これを受け本市においても「宮古市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「第1期総合戦略」という。)」を平成28年2月に策定し、各施策に取り組んできました。令和2年3月には、宮古市総合計画の基本計画の中に包括する形で第2期総合戦略を策定しました。

総合戦略については、PDCAサイクルの考え方に基づき検証を行い推進することとしています。宮古市まち・ひと・しごと創生総合戦略市民推進委員の皆様、宮古市議会議員の皆様から意見提言等を頂戴しながら評価及び検証を実施し、必要に応じて事業等の見直しを行うこととしております。

第2期宮古市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況に対する評価

第2期総合戦略の基本目標(数値目標)及び重要業績評価指標(KPI)の実績に対しての評価方法は、以下のとおりです。
 なお、実績値について、統計の公表時期などの関係で把握できないものは直近の数値としました。

①達成率による評価

- ・策定時の現状値を0%、最終年度目標を100%とします。
- ・第2期総合戦略の期間は、令和2年度から令和6年度の5カ年であることから、各年度の達成率の目安は以下のとおりとします。

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
20%	40%	60%	80%	100%

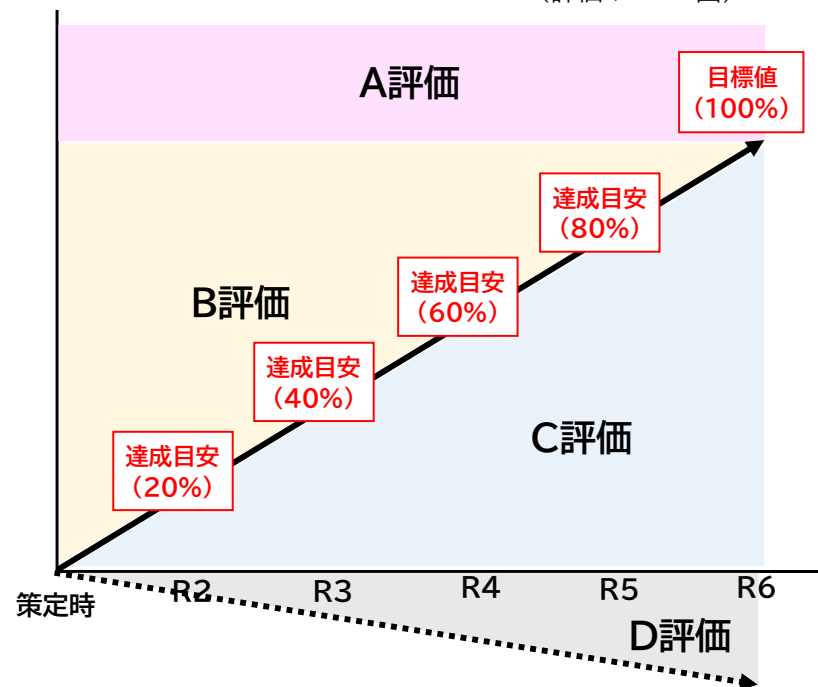
②令和5年度末時点の達成率の算出方法(計算方法)

$$\frac{(\text{令和5年度実績値} - \text{策定時現状値})}{(\text{R6目標値} - \text{策定時現状値})} \times 100$$
 ※マイナスの場合は0%

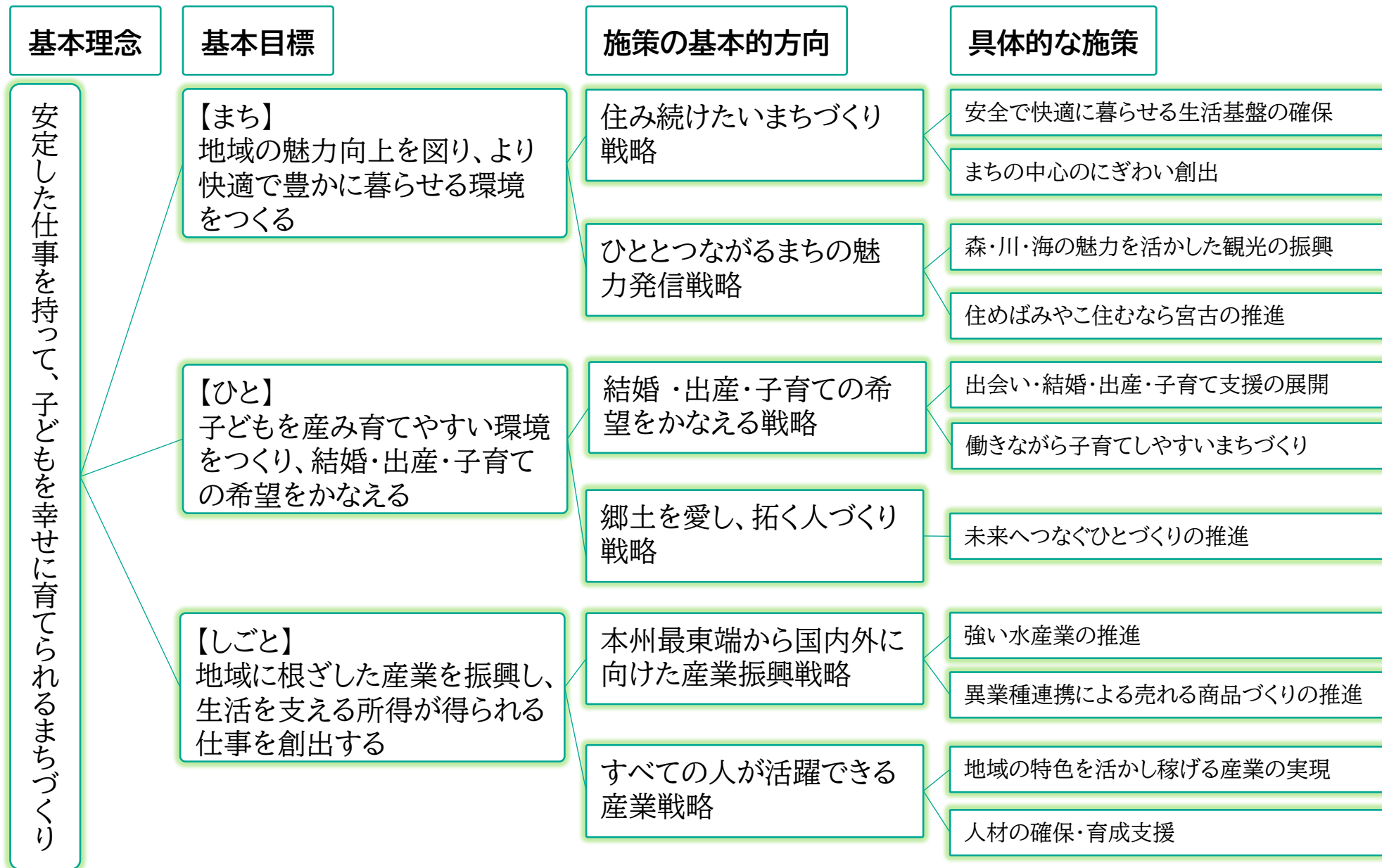
③評価の表示(達成率をABCDで表示)

A	B	C	D
目標達成	達成率80%以上	達成率80%未満	達成率0%

(評価イメージ図)



第2期宮古市まち・ひと・しごと創生総合戦略体系図



令和5年度実績評価総括表

基本目標	項 目	評価					
		A	B	C	D	評価困難	計
【まち】地域の魅力向上を図り、より快適で豊かに暮らせる環境をつくる	数値目標	0	0	1	1	0	2
	KPI	2	0	1	6	0	9
【ひと】子どもを産み育てやすい環境をつくり、結婚・出産・子育ての希望をかなえる	数値目標	0	0	0	2	0	2
	KPI	1	0	1	4	0	6
【しごと】地域に根差した産業を振興し、生活を支える所得が得られる仕事を創出する	数値目標	0	0	0	2	0	2
	KPI	1	0	3	5	1	10
合 計	数値目標	0	0	1	5	0	6
	KPI	4	0	5	15	1	25

【まち】分野に関する実績評価

【基本目標】地域の魅力向上を図り、より快適で豊かに暮らせる環境をつくる

■基本目標及びKPI(重要業績評価指標)、関連基本事業に対する実績評価

数値目標の「社会減数」については、策定時の△606人に対し令和5年度実績が△530人と、数値は改善しているものの、目標値の0人に対しての達成率は低い状況にあります。また、「定住意向割合」については、策定時の73.7%に対し令和5年度実績が70.7%と、3.0ポイント減少しており、目標値の80.0%と比較し9.3ポイントの差が生じた結果となりました。

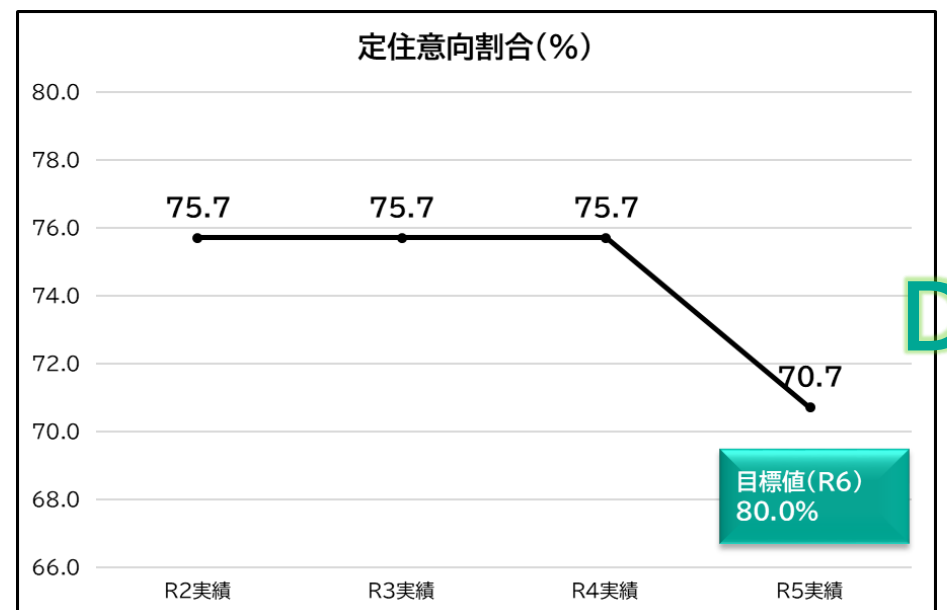
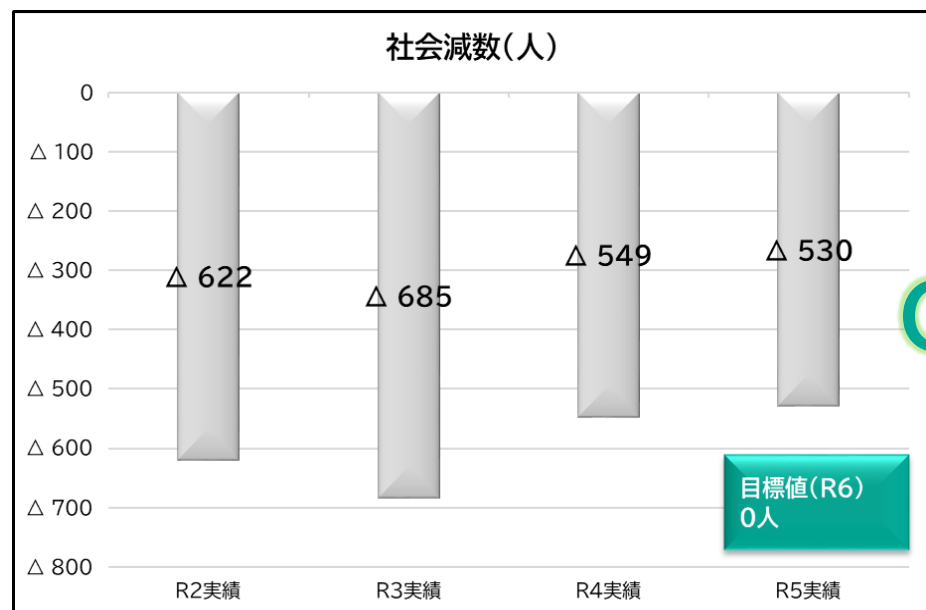
KPI(重要業績評価指標)の達成状況においては、「移住相談会参加者」「移住定住イベントや支援策により移住した人数」の2項目で目標値を上回ったものの、その他の項目についてはC評価が1項目、D評価が6項目と、全体としての指標達成率は低い状況にあります。特に、「基盤整備に対する市民満足度」「福祉・健康に対する市民満足度」については、令和2年度以降減少を続けています。

総合計画(前期基本計画)の関連基本事業の目標指標の達成状況は、達成が16事業、未達成が17事業となりました。市街地の活性化、交通利便性の向上、地域資源を活かした観光コンテンツの強化など、まちの賑わいや快適性、まちの魅力を高めるため、個々の事業が抱える課題を整理し目標達成に向けた改善を図るとともに、施策間での連携、公民での連携を図り、市全体で基本目標の達成に向けて取り組みを推進する必要があります。

【まち】分野に関する実績評価

■数値目標の達成状況

数値目標	策定時 (H30)	目標(R6)	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	達成率	評価
社会減数(人)	△ 606	0	△ 622	△ 685	△ 549	△ 530	12.5%	C
定住意向割合(%)	73.7	80.0	75.7	75.7	75.7	70.7	0.0%	D



【まち】分野に関する実績評価

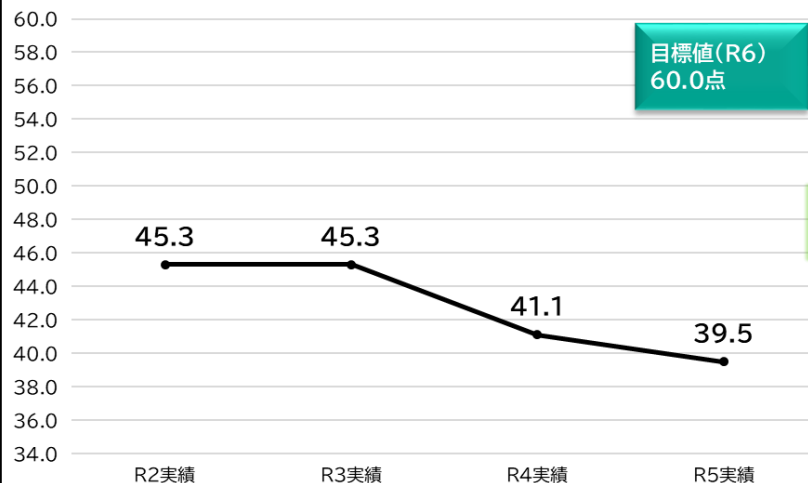
■KPIの達成状況

施策の方向 具体的な施策の名称		KPI	策定時 (H30)	目標(R6)	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	達成率	評価
住み続けたいまちづくり戦略										
安全で快適に暮らせる生活基盤の確保	基盤整備に対する市民満足度(点)		42.2	60.0	45.3	45.3	41.1	39.5	0.0%	D
	福祉・健康に対する市民満足度(点)		43.6	60.0	45.7	45.7	39.8	36.4	0.0%	D
まちの中心のにぎわい創出	市が関わった中心市街地への新規創業者数(件)		2	15	8	8	4	4	15.4%	C
	中心市街地での歩行者交通量(末広町線)(人)	休日	492	624	258	262	361	359	0.0%	D
		平日	597	739	501	403	518	433	0.0%	D
ひとつつながるまちの魅力発信戦略										
森・川・海の魅力を活かした観光の振興	観光入込客数(年間)(万人)		143	150	112	99	126	123	0.0%	D
	市内宿泊者数(年間)(万人)		28	30	17	18	20	23	0.0%	D
住めばみやこ住むなら宮古の推進	宮古市に係る移住・定住イベントや支援策により移住した人数(累計)(人)		1	30	9	17	28	37	100.0%	A
	移住定住相談会参加者数(宮古市ブース)(年間)(人)		13	30	4	16	58	155	100.0%	A

【まち】分野に関する実績評価

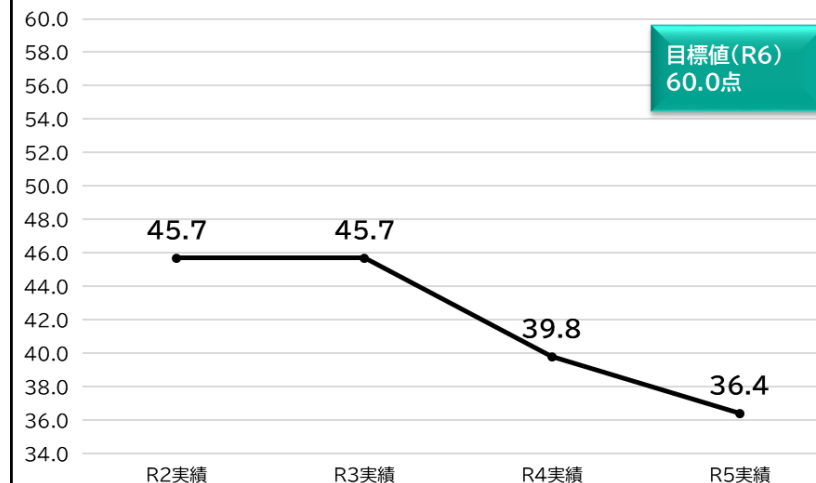
■KPIの達成状況

基盤整備に対する市民満足度(点)



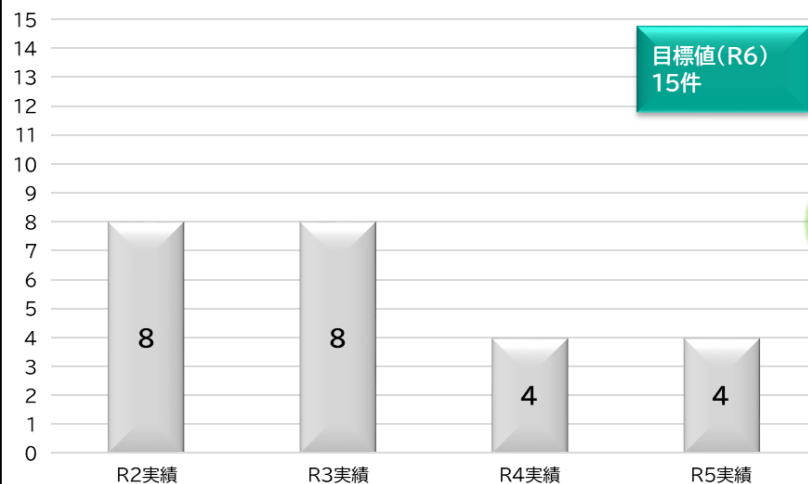
D

福祉・健康に対する市民満足度(点)



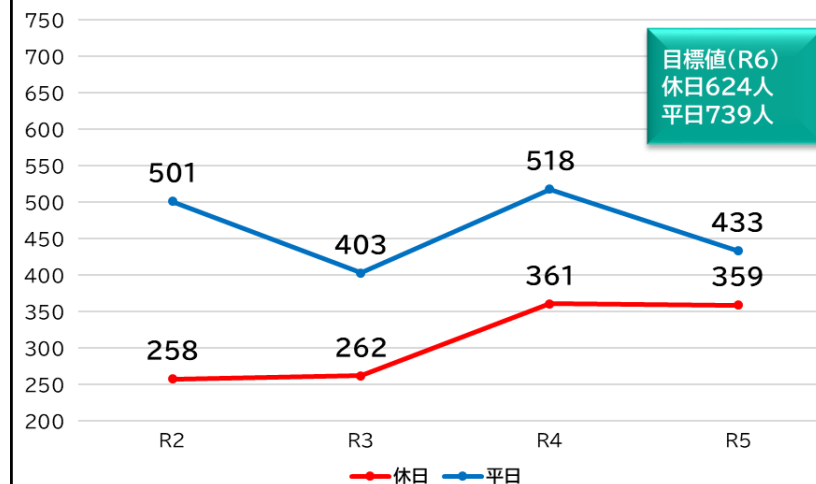
D

市が関わった中心市街地への新規創業者数(件)



C

中心市街地での歩行者交通量(末広町線)(人)

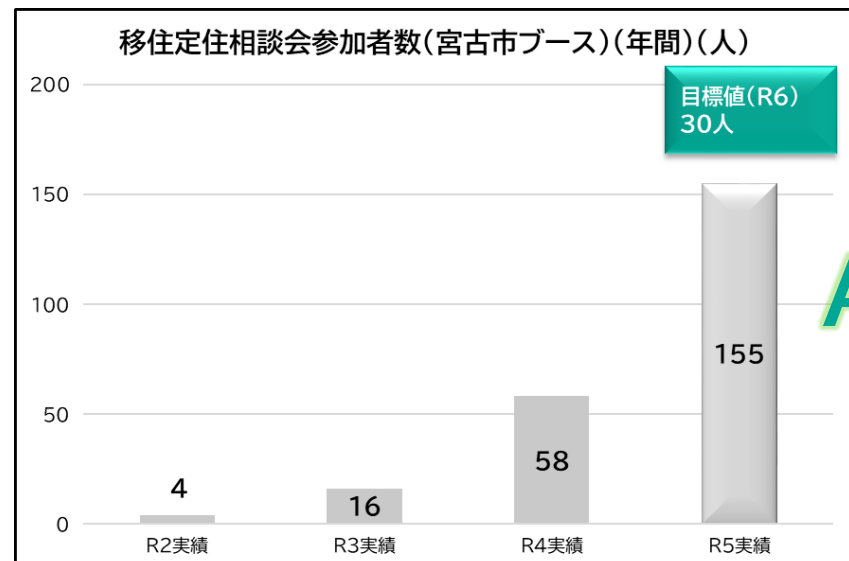
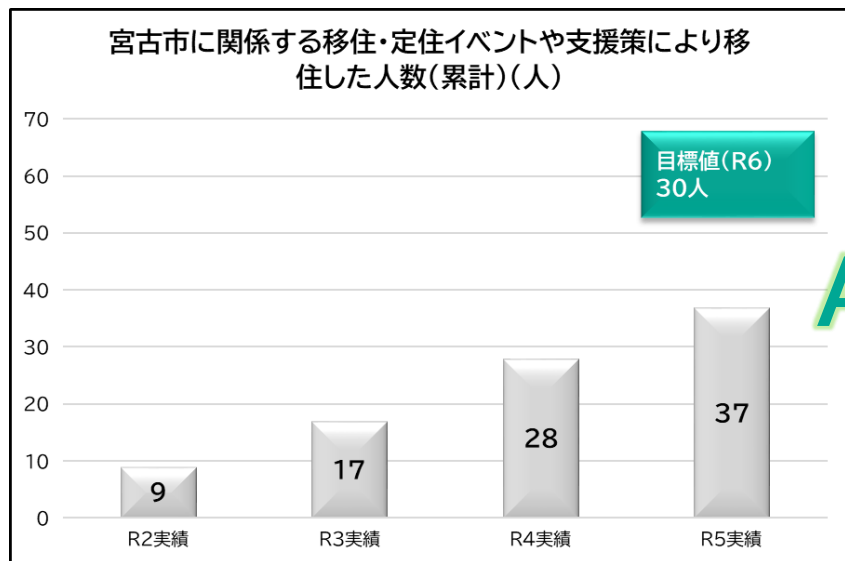
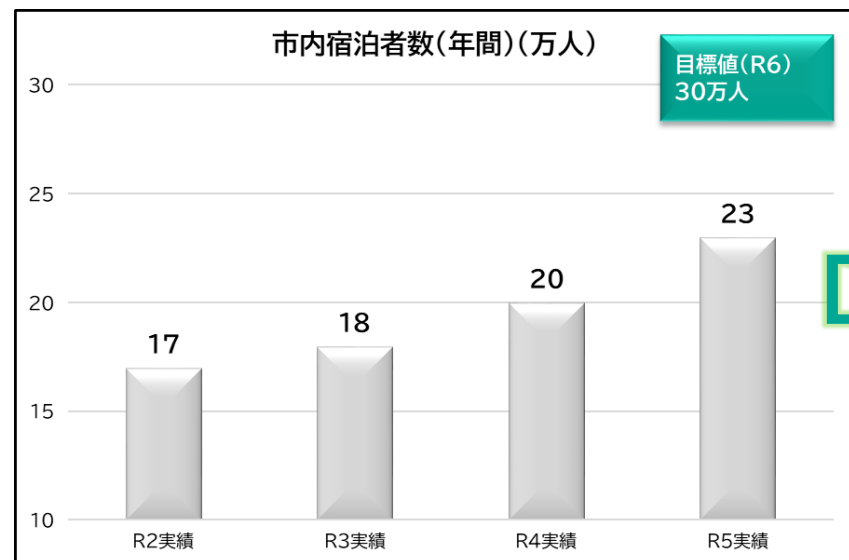
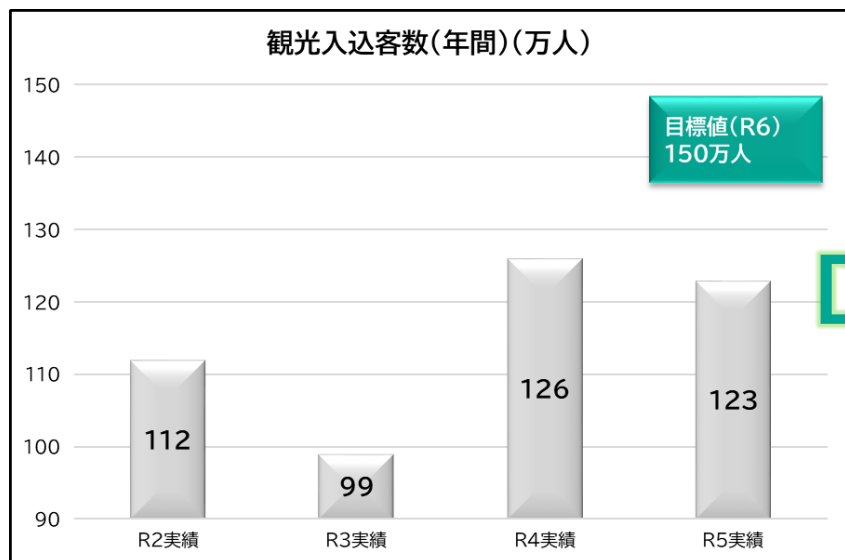


D

D

【まち】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況



【ひと】分野に関する実績評価

【基本目標】子どもを産み育てやすい環境をつくり、結婚・出産・子育ての希望をかなえる

■基本目標及びKPI(重要業績評価指標)、関連基本事業に対する実績評価

数値目標の「子育て環境の満足度」については、策定時の45.1点に対し令和5年度実績が43.4点と、策定時から1.7ポイント減少しており、目標値の60.0点と比較し16.6ポイントと大きく差が生じた結果となりました。(※「未婚率」に係る令和5年度実績は、令和2年国勢調査結果である45%としています。)

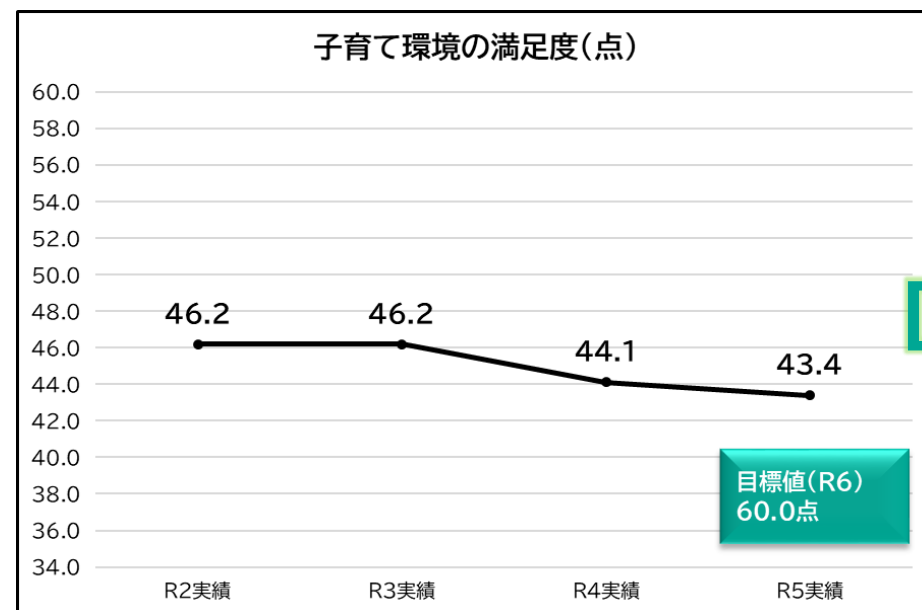
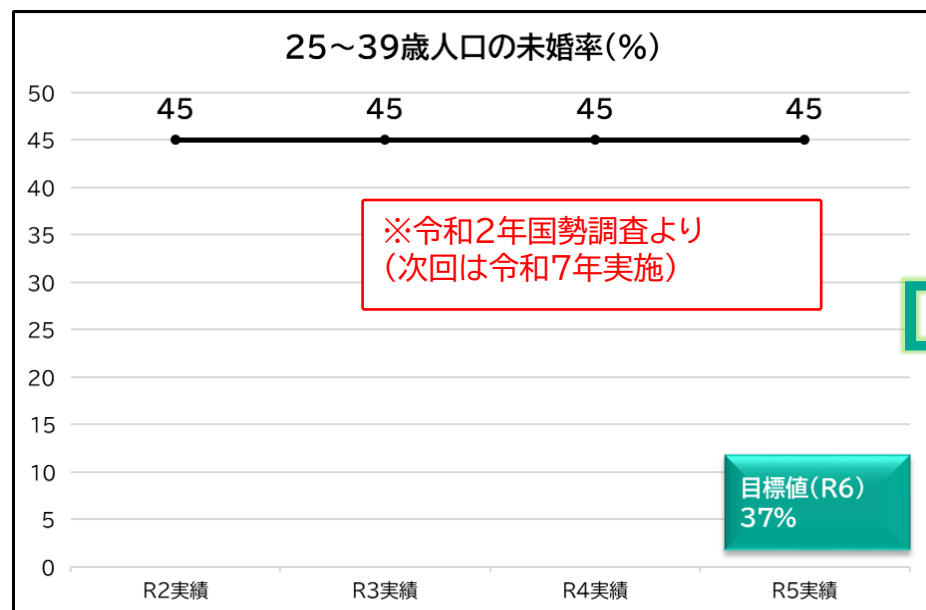
KPI(重要業績評価指標)の達成状況においては、「待機児童数」の1項目で目標値を上回ったほか、「高校2年生の宮古市への愛着度」が令和4年度実績からプラス20.0ポイントと大きく数値が向上しましたが、全体としての指標達成率は低い状況にあります。

総合計画(前期基本計画)の関連基本事業の目標指標の達成状況は、達成が8事業、未達成が23事業となりました(再掲事業含む)。子育て環境については、国の幼児教育・保育の無償化に加えて市独自支援で範囲の拡大を行い、在宅子育て支援金や子育て支援拠点の運営等により多様な子育て環境に対応した支援体制の充実を図っています。このような施策は、満足度向上に直結していない状況にあることから、多様な子育てニーズを把握し、的確に対応していく必要があります。また、義務教育課程における豊かな心を育む教育を推進するほか、学校と家庭、地域、民間企業などが連携し、子どもたちの多様な学びの場を確保することで、若者の愛着度向上を図る必要があります。

【ひと】分野に関する実績評価

■数値目標の達成状況

数値目標	策定時 (H30)	目標(R6)	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	達成率	評価
25～39歳人口の未婚率(%)	42	37	45	45	45	45	0.0%	D
子育て環境の満足度(点)	45.1	60.0	46.2	46.2	44.1	43.4	0.0%	D



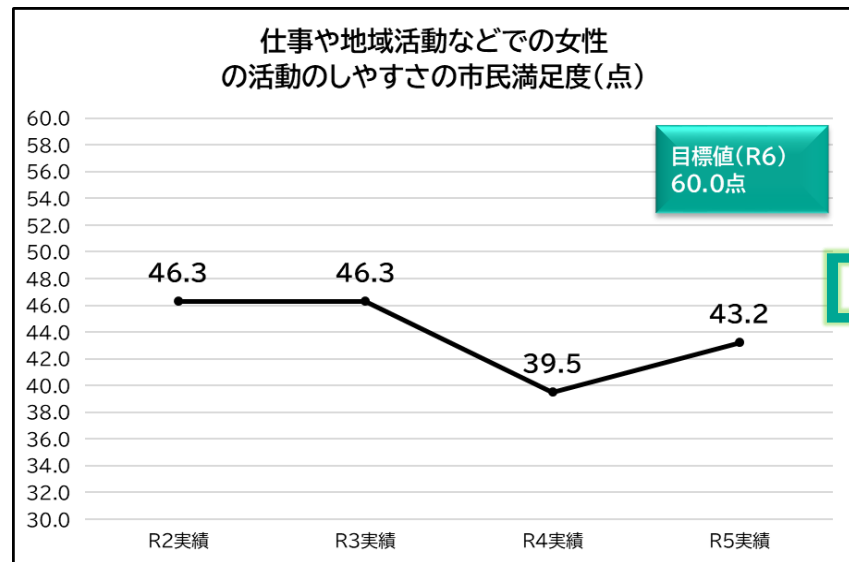
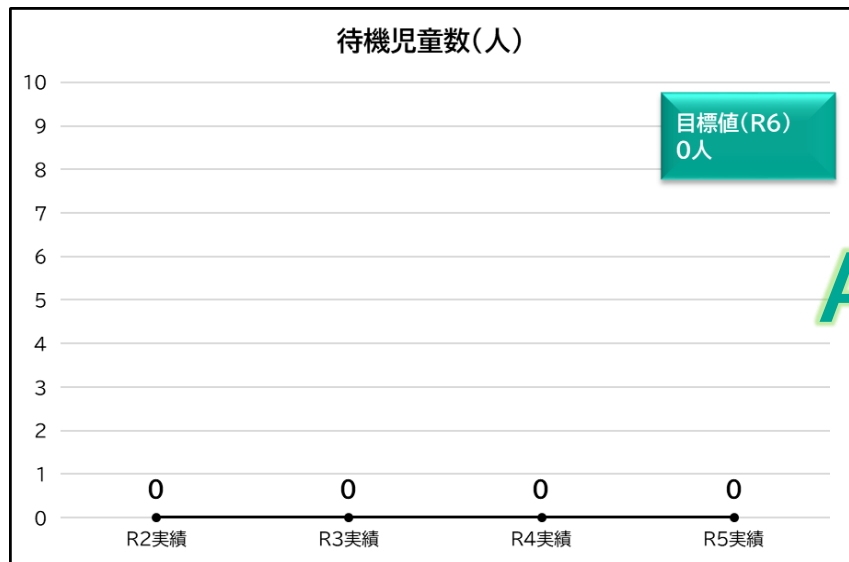
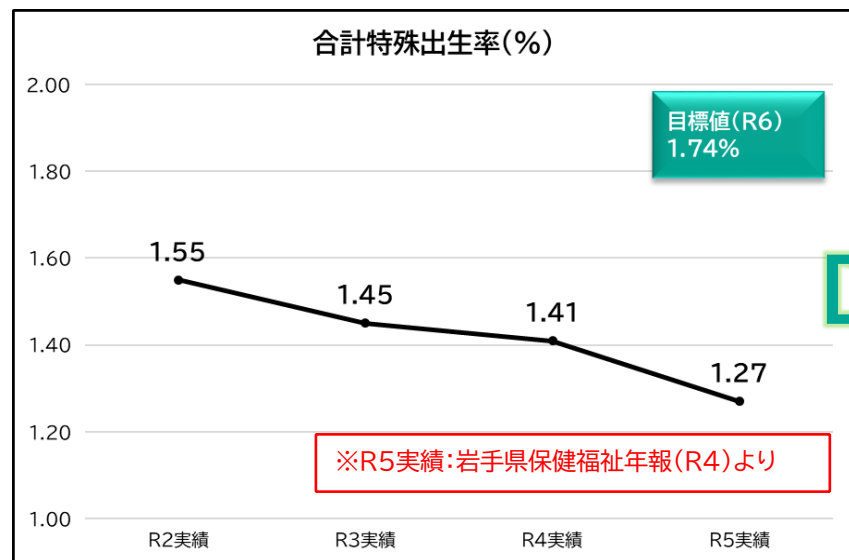
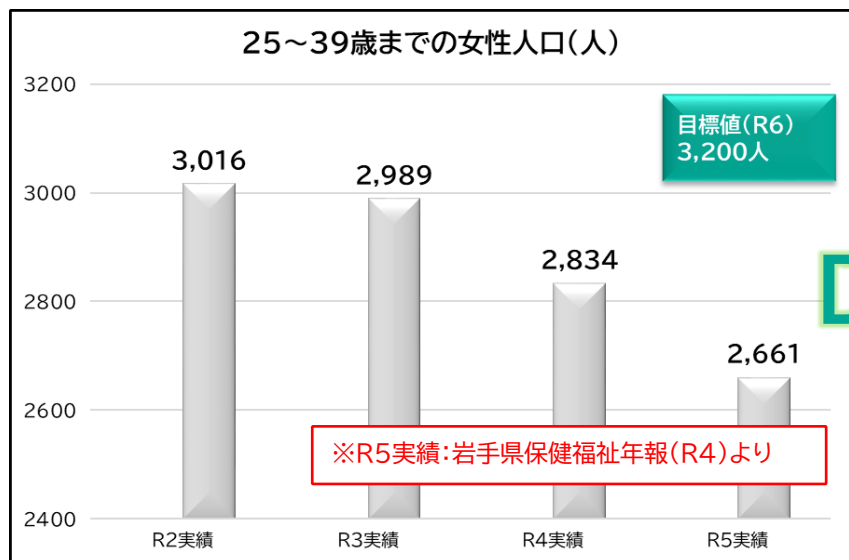
【ひと】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況

施策の方向 具体的な施策の名称	KPI	策定時 (H30)	目標(R6)	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	達成率	評価
結婚・出産・子育ての希望をかなえる戦略									
出会い・結婚・出産・子育て支援の展開	25～39歳までの女性人口 (各年 10 月 1 日住民基本台帳人口)(人)	3,386	3,200	3,016	2,989	2,834	2,661	0.0%	D
	合計特殊出生率(%)	1.62	1.74	1.55	1.45	1.41	1.27	0.0%	D
働きながら子育てしやすいまちづくり	待機児童数(各年3月現在)(人)	2	0	0	0	0	0	100.0%	A
	仕事や地域活動などでの女性の活動のしやすい の市民満足度(10～40代平均)(点)	47.1	60.0	46.3	46.3	39.5	43.2	0.0%	D
郷土を愛し、拓く人づくり戦略									
未来へつなぐひとづくりの推進	生涯学習環境に対する市民満足度(10～40 代平均)(点)	47.8	60.0	50.1	50.1	42.3	46.6	0.0%	D
	高校2年生の宮古市への愛着度(%)	43.0	60.0	42.7	38.6	33.2	53.4	61.4%	C

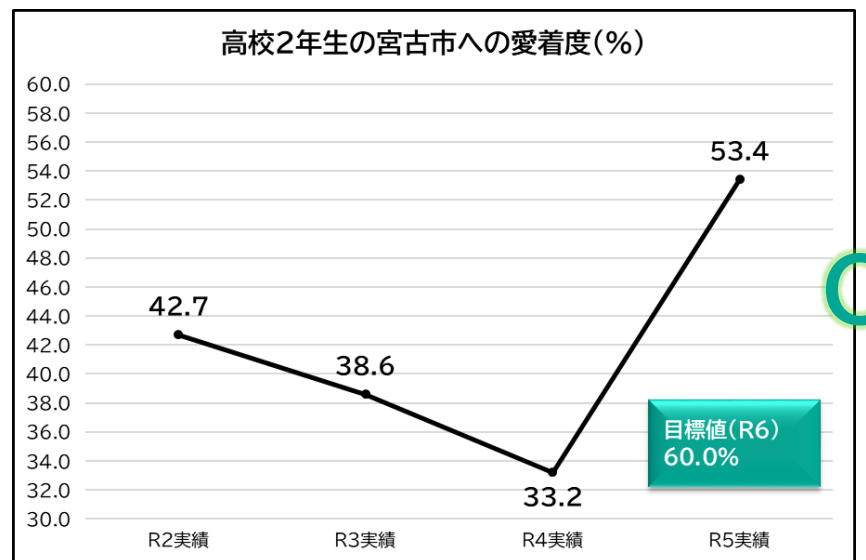
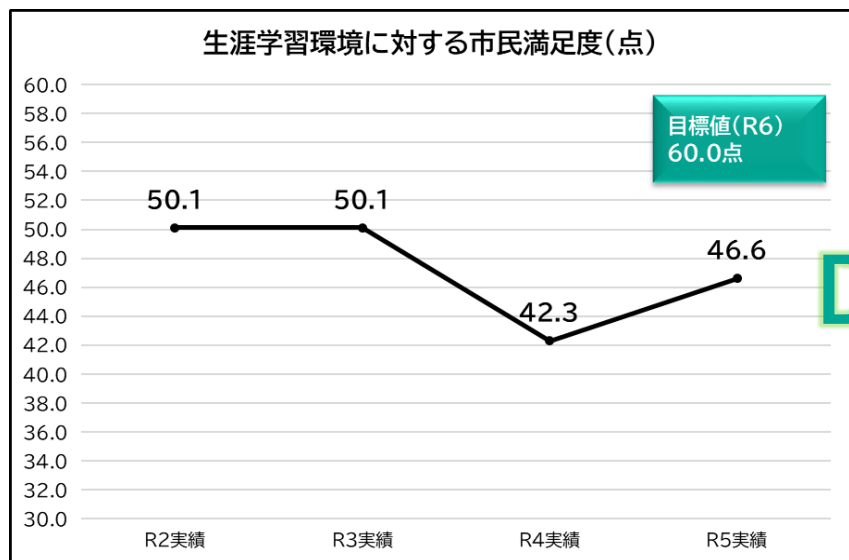
【ひと】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況



【ひと】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況



【しごと】分野に関する実績評価

【基本目標】地域に根差した産業を振興し、生活を支える所得が得られる仕事を創出する

■基本目標及びKPI(重要業績評価指標)、関連基本事業に対する実績評価

数値目標の「市民一人当たり分配所得」については、策定時の277万円に対し令和5年度実績が242万円と、策定時から35万円減少しており、国平均値との差も策定時より大きくなっています。これは若年世代の人口流出や中高年層の退職等による労働力人口の減少が要因の一つであると推察されます。また、「高校新卒者のうち就職希望者の管内就職率」は策定時の44.0%に対し令和5年度実績が36.5%と、7.5ポイント減少しており、目標値の70.0%と比較し33.5ポイントと大きく差が生じた結果となりました。

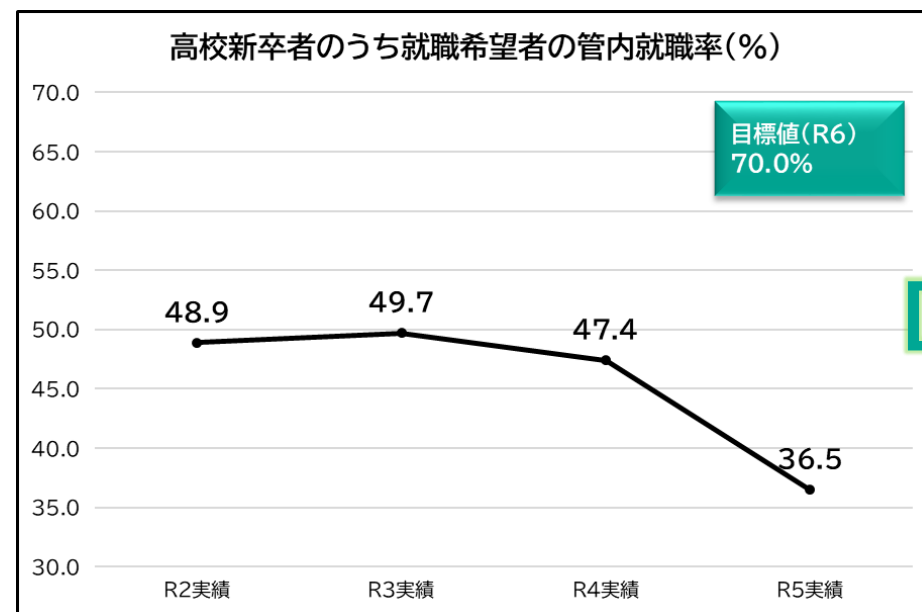
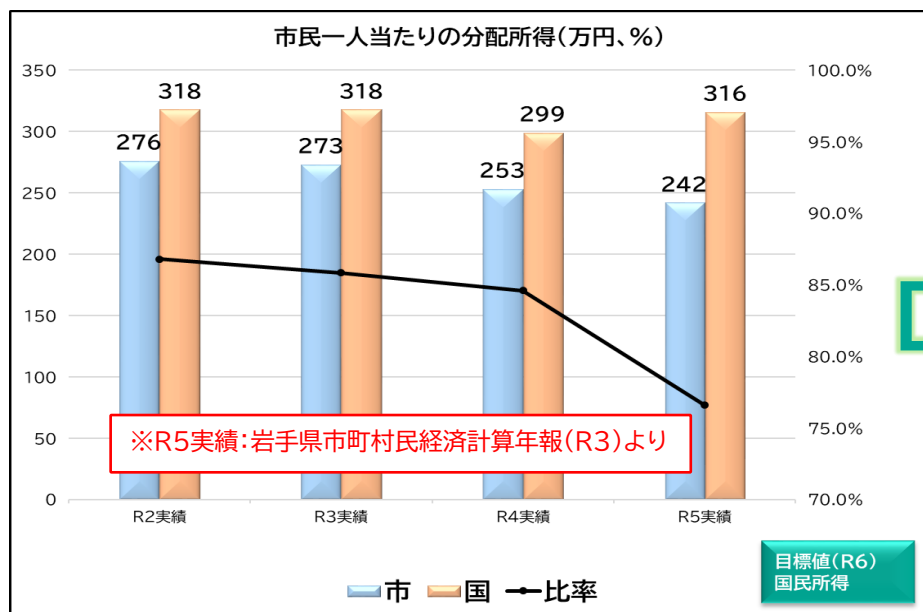
KPI(重要業績評価指標)の達成状況においては、「製造業総生産額」の1項目で目標値を上回ったものの、その他の項目についてはC評価が3項目、D評価が5項目と、全体としての指標達成率は低い状況にあります。特に、「魚市場水揚額」「魚市場水揚量」については目標値との差が大きくなっています。

総合計画(前期基本計画)の関連基本事業の目標指標の達成状況は、達成が15事業、未達成が16事業となりました(再掲事業含む)。若年世代の地元就労については、地域産業の理解を深める取り組みや地域産業の魅力を発信することで地元での就業促進を図るとともに、各種産業の担い手の確保・育成の推進、一次産業の経営基盤強化など、産業全体を押し上げるため、公民連携して成長を図る必要があります。

【しごと】分野に関する実績評価

■数値目標の達成状況

数値目標		策定時 (H30)	目標(R6)	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	達成率	評価
市民一人当たりの分配所得(万円)	市	277	国民所得	276	273	253	242	0.0%	D
	国	319		318	318	299	316		
	比率	86.8%		86.8%	85.8%	84.6%	76.6%		
高校新卒者のうち就職希望者の管内就職率(%)		44.0	70.0	48.9	49.7	47.4	36.5	0.0%	D



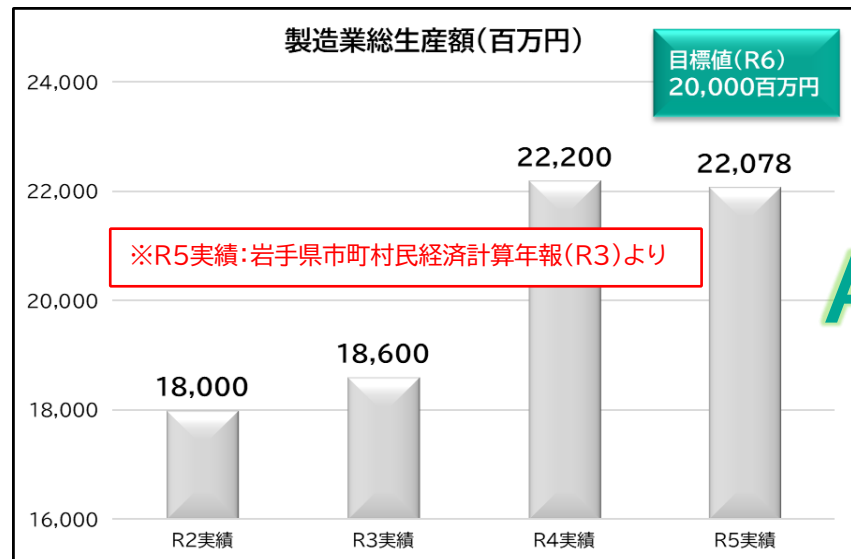
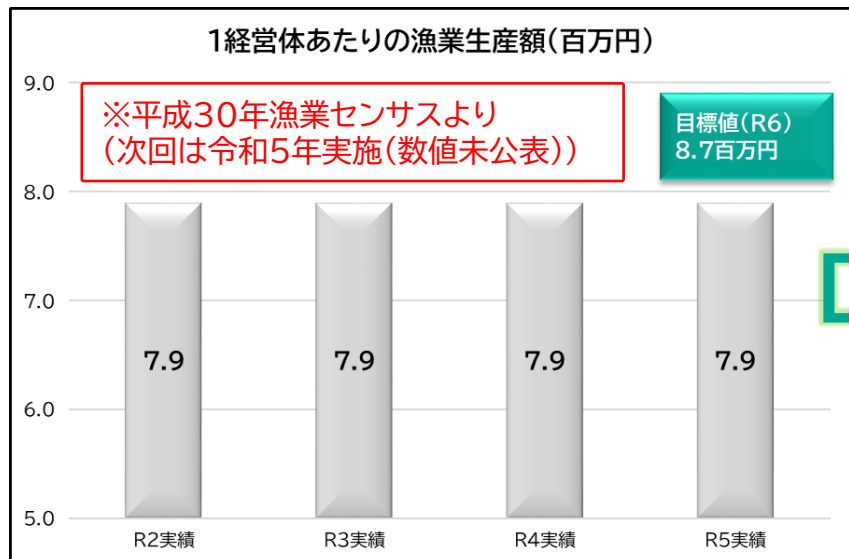
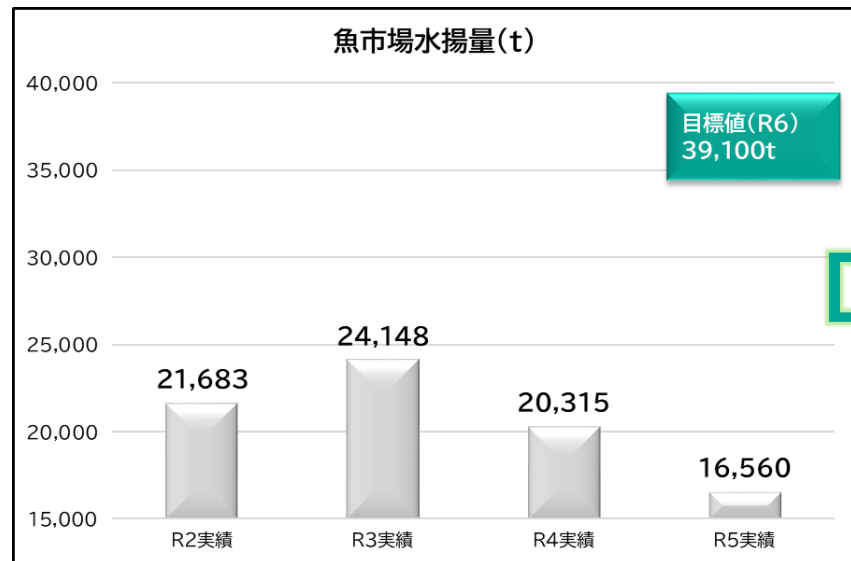
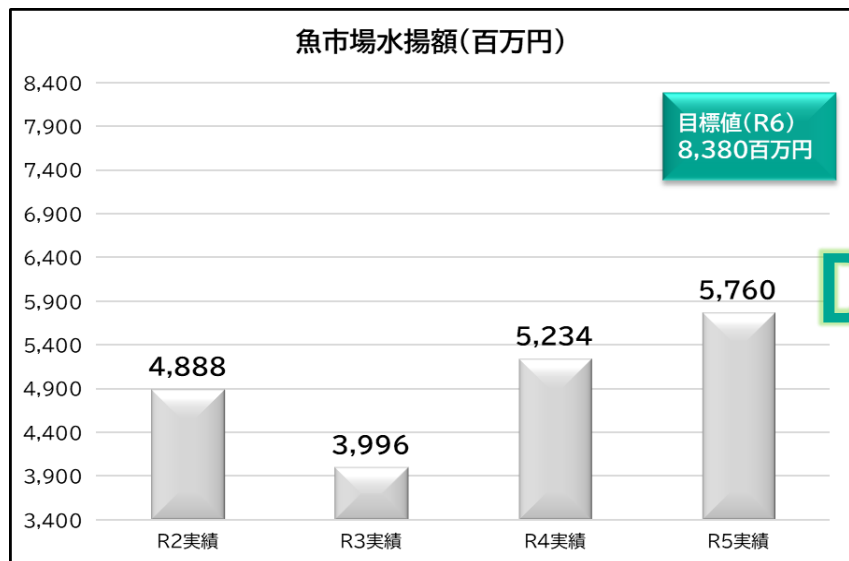
【しごと】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況

施策の方向 具体的な施策の名称	KPI	策定時 (H30)	目標(R6)	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	達成率	評価
本州最東端から国内外に向けた産業振興戦略									
強い水産業の推進	魚市場水揚額(年間)(百万円)	6,452	8,380	4,888	3,996	5,234	5,760	0.0%	D
	魚市場水揚量(年間)(t)	23,540	39,100	21,683	24,148	20,315	16,560	0.0%	D
	1経営体あたりの漁業生産額(百万円)	7.9	8.7	7.9	7.9	7.9	7.9	0.0%	D
異業種連携による売れる商品づくりの推進	製造業総生産額(年間)(百万円)	18,900	20,000	18,000	18,600	22,200	22,078	100.0%	A
	市が支援する商品等の新規成約件数(年間)(件)※加工品コンクール等の商品	4	5	-	事業廃止	事業廃止	事業廃止	-	評価困難
すべてのひとが活躍できる産業戦略									
地域の特色を活かし稼げる産業の実現	従業者1人当たりの売上金額(百万円)	15.3	16.2	16.2	16.2	16.0	16.0	76.4%	C
	再生可能エネルギー導入容量(kW)	22,616	244,000	79,032	79,251	80,224	81,013	26.4%	C
人材の確保・育成支援	一次産業新規就業者(累計)(人)	8	60	16	24	30	36	53.8%	C
	(農業)	2	15	2	4	6	9		
	(林業)	1	15	3	4	5	6		
	(水産業)	5	30	11	16	19	21		
	宮古公共職業安定所における就職率(年間)(%)	51.1	60.0	45.5	44.3	45.6	41.6	0.0%	D
	就業者数(雇用保険被保険者数(年間)(人)	18,622	18,600	18,074	17,616	17,376	16,958	0.0%	D

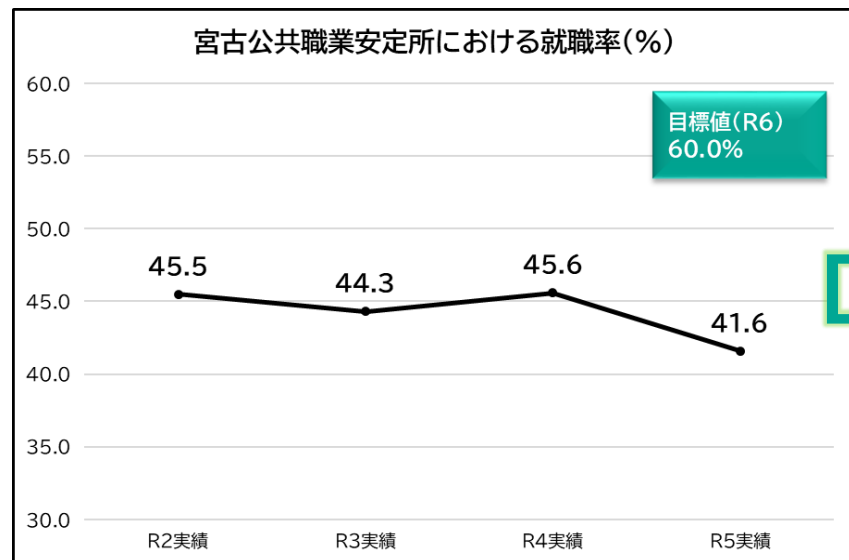
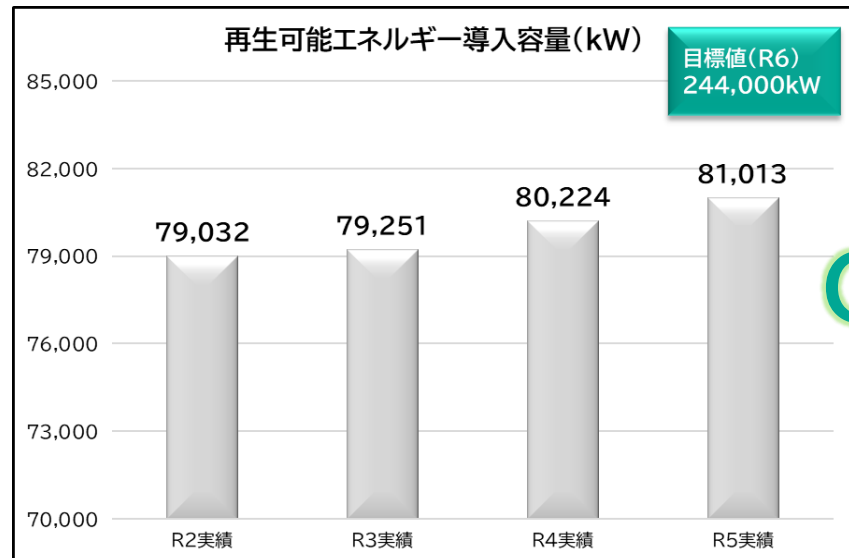
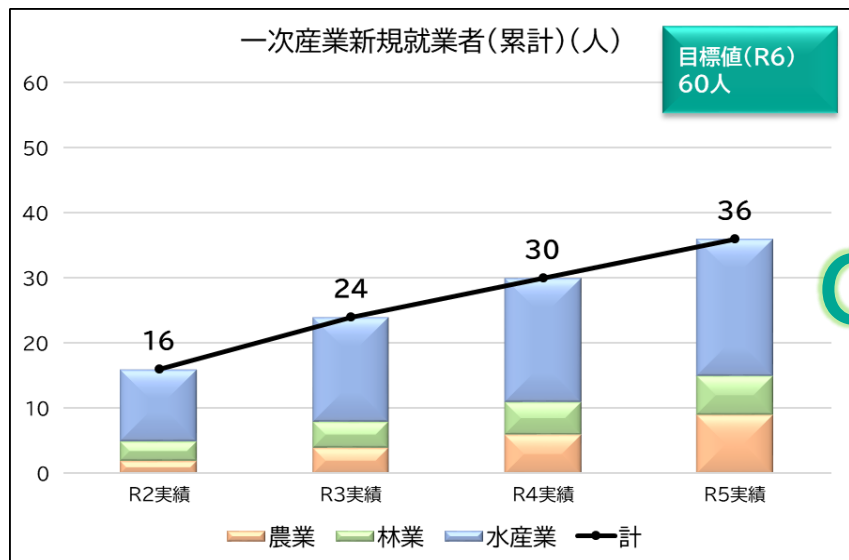
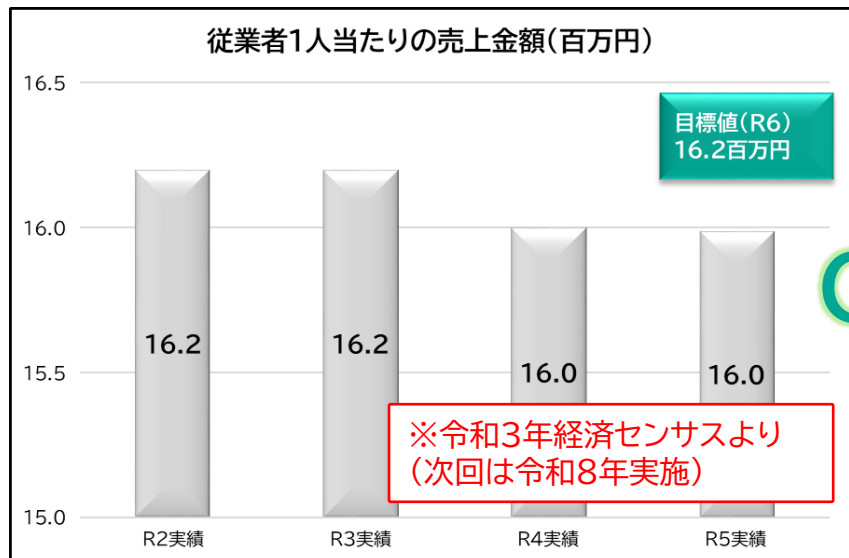
【しごと】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況



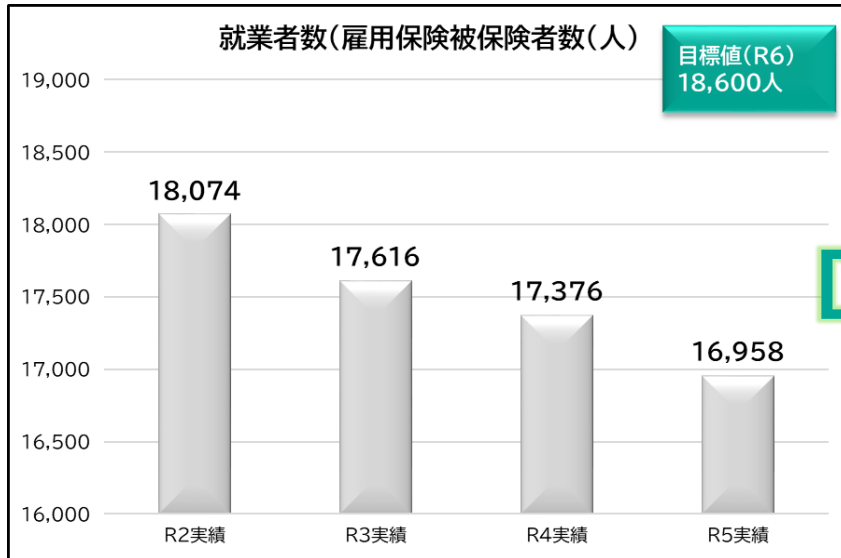
【しごと】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況



【しごと】分野に関する実績評価

■KPIの達成状況



総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
まち	住み続けたいまちづくり戦略	安全で快適に暮らせる生活基盤の確保	鉄道の確保・充実と利用促進	三陸鉄道の市民1人当たりの年間利用回数	回	目標値	2.8	4.2	4.2	4.2	4.2	(三陸鉄道) 運営費や施設整備への支援を実施。また、沿線市町村や地域住民と連携した利用促進を実施している。コロナ禍の影響により利用者が低迷しているものの、三陸鉄道の利用回数は目標値を上回った。三陸鉄道観光団体利用者は、コロナ禍前の水準に回復した。引き続き、利便性の向上により、利用促進を図る。 (JR山田線) 市内イベントに合わせた臨時列車の運行支援及び日常利用者への助成による利用促進を実施。R5から新たに閉伊川流域の地域資源を活用したツアーを実施した。ツアーは、参加者から好評を得ており、乗車機会の創出に寄与している。しかし、利用回数は依然として低迷している。県や盛岡市、JRと連携し、沿線住民の意識喚起や利用促進を図っていく。
						実績値	3.8	3.7	3.8	4.3		
				三陸鉄道観光団体利用人数	人	目標値	43,200	49,400	55,600	61,800	68,000	
						実績値	18,655	13,760	29,628	31,409		
				JR山田線の市民1人当たりの年間利用回数	回	目標値	1.6	1.7	1.7	1.8	1.8	
						実績値	0.6	0.5	0.4	0.5		
			路線バスの確保・充実と利用促進	路線バス市民1人当たりの年間利用回数	回	目標値	17.9	18.1	18.4	18.7	19.0	運行経費への助成や路線ルートの見直しなどを行うと共に、バス事業者等と連携した利用促進を実施。前年度と比較して約2割増加し、コロナ禍前の水準に回復した。
						実績値	15.1	14.6	16.6	20.7		
			新たな公共交通手法の活用	新たな公共交通手法を活用した地域数	地域	目標値	2	3	4	4	4	公共交通を利用しにくい地域について、地域住民のニーズに合わせ、コミュニティバスとデマンド手法の導入など新たな公共交通手法の活用を実施。門馬地域送迎チームが、将来に渡りサービスを維持するため、令和6年度以降無償運送から自家用有償旅客運送を運行するにあたり、自家用有償旅客運送の登録手続きの支援を実施した。
						実績値	2	2	5	5		
			防災体制の整備	避難誘導標識整備率	%	目標値	95.0	95.0	96.0	97.0	100.0	客船の宮古港寄港やイベントなどをおとして、宮古市を訪れる観光客が増えている中で、的確で円滑な避難誘導を行うための標識整備、市民や観光客に対する迅速かつ正確な情報提供を行うため、防災行政無線、防災ラジオ、SNS等の活用など情報伝達手段を拡充した。観光客や外国人に向けた情報発信については、防災行政無線や防災ラジオなどにおいて英語版の放送原稿を用意するなどの事前の準備を行っているが、他の方法についても拡充できるように、今後研究を行っていく。指標の実績値については、昨年度と同様に横ばいではあるが、目標値を上回るペースで進んでいる。引き続き、年2回実施している避難訓練の取り組みなどをおとして、市民の防災意識の向上・周知に向けて取り組んでいく。
						実績値	99.4	99.4	101.0	104.5		
				情報発信ツールの充実	種類	目標値	9	10	10	10	10	
						実績値	10	10	10	10		
			防災・減災教育の推進、地域防災力向上	自主防災組織のカバー率	%	目標値	62.0	68.0	74.0	80.0	86.9	
						実績値	50.2	51.6	54.5	60.6		
				防災士の人数	人	目標値	365	600	600	600	660	
						実績値	393	440	486	536		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
まち	住み続けたいまちづくり戦略	安全で快適に暮らせる生活基盤の確保	医療体制の充実	全直営診療所の年間稼働率	%	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	市民が安心して医療を受けられる場を確保するため、国保診療所(田老・新里・川井)を運営、目標値である年間稼働率100%を維持しており、今後も診療体制を維持していく必要がある。 地域医療の充実に対する市民満足度は、令和4年度と比較して向上したものの目標値には届いていない。宮古地域における医療人材の確保について、今後も継続して県や関係機関と連携して取り組む必要がある。
						実績値	100.0	100.0	100.0	100.0		
				地域医療の充実に対する市民満足度	点	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	
						実績値	43.7	43.7	28.7	32.8		
			福祉ネットワークづくりの推進	住民同士のつながりが広がる場や機会が身近にある環境に対する市民満足度	点	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	避難行動要支援者について、地域支援者(町内自治組織、民生委員、自主防災組織、消防団等)との意見交換会を通じて個別避難計画の策定を進めるとともに、制度の啓発を図るなど、福祉課題の解決につなげるためのネットワークづくりを推進している。 市民満足度については目標値には達していないことから、住民同士のつながりの創出を目指し、地域支援者との意見交換会等を通じたネットワークの構築・強化の取り組みを継続する必要がある。
						実績値	43.8	0.0	40.7	41.5		
			自立した暮らしを継続する支援	介護予防教室参加者数	人	目標値	2,050	1,900	2,000	2,100	2,350	目標値を下回っているが、この数値はシルバーリハビリ体操教室の立ち上げ支援等の参加者数を目標値として掲げているものであることから、シルバーリハビリ体操教室数の増加に伴い、参加者数は減少している。シルバーリハビリ体操教室の参加延人数はR4:7,993人、R5:10,651人であり、介護予防の取組みに参加する人数は増加している。
						実績値	586	589	968	674		
			子育て支援体制の充実	子育て支援拠点事業年間利用組数	組	目標値	9,500	9,500	10,000	9,000	9,000	子育て中の親の不安感や孤立感を軽減するため、親子で集える子育て支援拠点や育児支援のファミリーサポートセンターの運営を行った。コロナ禍で施設利用を制限した影響で利用数が減少しているが、SNSを活用した情報発信に努め、実績は回復傾向にある。引き続き利用を促進し、多様な子育て環境の充実を図って行く必要がある。
						実績値	3,943	1,994	2,950	4,271		
				ファミリーサポートセンター依頼会員数	人	目標値	360	360	360	330	330	
						実績値	348	330	321	304		
				新規開設家庭的保育事業所	施設	目標値	1	1	1	1	1	
						実績値	0	2	1	2		
				子育て支援員研修受講者数	人	目標値	20	20	20	20	20	
						実績値	12	11	24	22		
			市道末広町線無電柱化の整備	整備計画に対する整備率	%	目標値	25.0	50.0	75.0	90.0	100.0	令和5年度は、電線共同溝整備工事及び引込管設置工事を進め、電線事業者との調整により事業進捗を図り、目標値を達成することができた。 引き続き、中心市街地の回遊性の向上による賑わいの創出のため、令和6年度内の完成を目指す必要がある。
						実績値	6.3	31.8	56.3	90.6		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の 基本的 方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の 単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
まち	住み続けたいまちづくり戦略	安全で快適に暮らせる生活基盤の確保	宮古市役所庁舎跡地の整備	基盤整備に対する市民満足度	点	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	旧宮古市役所庁舎跡地を活用し、「賑わいを創出し、共に育む」空間の拠点となる公園の整備を実施。令和3年8月1日にうみどり公園が開園した。今後は、完成した公園の利用者の増加とともに、満足度の向上が期待される。 基盤整備に対する市民満足度は減少傾向にあるものの、施策項目ごとの満足度のうち「公園・緑地などの整備・保全状況」については策定時である平成30年度数値を上回っており、うみどり公園整備及びその後の適切な管理により市民満足度が維持されているものと推察される。
						実績値	45.3	45.3	41.1	39.5		
				宮古市役所庁舎跡地の整備率	%	目標値	100.0					
						実績値	80.0	100.0				
			魅力ある商業活動の推進	商工会議所会員数 (卸・小売・サービス業)	人	目標値	750	750	750	750	750	事業所の経営支援を目的に、商工会議所による経営指導や新規創業者に対する情報提供・創業支援を実施。個別相談や創業後のコミュニティ形成、販路拡大など伴走支援体制の構築に努めている。 また、商店街と連携してSNSの効果的な活用法について勉強会を開催し、個店の魅力発信や集客、新たなファンの獲得に向けた取組みを支援している。 令和4年度に比べ、新規創業者は目標値に届かなかったものの、増加し、会議所の会員数はコロナ禍からの回復を目指す事業者の入会等により、大幅な減少はないため、魅力発信や経営改善、事業承継に向けた取り組みを推進する必要がある。
						実績値	760	771	849	836		
				中心市街地への新規創業者数	件	目標値	15	15	15	15	15	
						実績値	8	8	4	5		
	ひとつとつながるまちの魅力発信戦略	森・川・海の魅力を活かした観光の振興	受入体制の整備	来訪者満足度	%	目標値	75.0	75.0	75.0	75.0	75.0	浄土ヶ浜地区の環境保全や学ぶ防災、観光関連施設の利用促進等を実施。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へ移行したことに伴い、これまで宿泊施設等に設置していたアンケートを、観光施設で対面式により実施できるようになった。 令和5年度は観光ハイシーズンのお盆期間等に大雨警報が出るなど、悪天候による影響により、前年度の満足度を下回ったものと考えられる。 今後は観光客動態調査を継続実施しながら、荒天時の観光コンテンツの提供を検討する必要がある。
						実績値	71.0	72.2	76.2	64.2		
			地域観光資源の活用	浄土ヶ浜入り込み数	万人	目標値	71.1	72.0	73.0	73.9	73.9	令和5年度は宮古うみねこ丸の就航1周年記念イベントをはじめとした観光客誘致を目的とするイベント等の開催支援や、三陸ジオパークのみちのく潮風トレイルコースのほか、閉伊川流域や区界高原等の地域観光資源を活用した体験型観光プログラムを実施。閉伊川流域、区界高原の事業参加者数は増加傾向にあるが、浄土ヶ浜の入り込み客数が減少した。観光ハイシーズンのお盆期間等に警報級の悪天候が続いたことが影響したと考えられる。今後も継続的に、市民との協働により魅力発信を行い観光客誘致を図りながら、天候に左右されない観光資源の発掘、活用を検討する必要がある。
						実績値	52.4	40.4	64.7	58.7		
				体験型観光ツアー参加者	人泊	目標値	100	100	100	100	100	
						実績値	153	0	100	80		
				閉伊川流域イベント参加者数	人	目標値	-	2,540	3,320	3,620	3,820	
						実績値	-	3,225	4,004	5,424		
				区界高原観光資源活用事業参加者数	人	目標値	-	780	1,000	1,500	1,500	
						実績値	-	1,552	2,429	4,026		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
まち	ひとつつながるまちの魅力発信戦略	森・川・海の魅力を活かした観光の振興	情報の発信	宮古観光文化交流協会HPアクセス数	件	目標値	78,700	82,600	86,800	91,000	95,000	観光文化交流協会のHPに「瓶ドン」を始めとしたコンテンツを掲載。SNS広告等とHPとの連携が足りず、アクセス数が伸び悩んだと考えられる。観光イベント参加者へのアンケート調査の結果においても、SNS、インターネットの情報により参加した人の割合が3割以上を占めており、効果が高いものと認められる。今後も新たなコンテンツの開発、SNS広告等の活用、連携を強化し、効果的に魅力が伝わるよう総合的な情報発信に努める必要がある。
						実績値	252,979	373,470	241,854	208,690		
			災害教訓の伝承・情報発信	学ぶ防災来訪者数	人	目標値	19,082	19,272	19,461	19,650	19,839	津波遺構たろう観光ホテルを活用し、「学ぶ防災」の取組を実施。令和2年度にコロナ禍の影響により大きく減少したが、それ以降少しずつ回復傾向にある。今後も観光振興と連動した防災教育の推進を図るとともに、学ぶ防災の来訪者数増を図るために、SNS、インターネット等を駆使した情報発信に努める必要がある。
						実績値	7,670	10,596	13,630	14,010		
			港湾の活用	誘致企業数	件	目標値	1	1	1	1	1	港湾利用企業の誘致(立地)に向けて、積極的に企業を訪問してセールスを実施している。また、都内でのセミナーを通じて港湾利用企業の誘致・立地に向けた取り組みを強化している。今後は、令和3年度に実施した調査で抽出された貨物を扱う物流・荷主企業、船舶運航会社(RORO船、バルク船)を中心に、宮古港利用による輸送時間・コストの優位性を具体的に示したポートセールスを展開していく必要がある。 令和5年度のクルーズ船の寄港数は過去最多の8回となった。外国クルーズ船の寄港が増加傾向にあり、着実にポートセールスの成果が表れている。クルーズ船寄港時の対応の評価が今後の寄港地選定につながることから、受入方法についてさらなる工夫を図る必要がある。また、藤原ふ頭に17万総トン数クラスのクルーズ船の寄港が可能となったことから、これまでのセールス先に加え、新たな船社やチャーターターに対して積極的なポートセールスを展開していく。
						実績値	0	0	0	0		
				客船寄港回数	回/年	目標値	8	6	6	8	8	
						実績値	0	2	5	8		
		住めばみやこ住むなら宮古の推進	サーモンランドの魅力発信	移住者向けホームページアクセス数(年間)	件	目標値	10,000	20,000	30,000	40,000	50,000	アクセス数が増加傾向にあった移住者向けHPであるが、R5につき減少。理由は宮古市の移住者に向けた情報発信のサイトとして、R4年度の交付金事業で作成したWEBサイト「住めば宮古」が追加されたことにより、アクセス数が分散されたと分析している。「住めば宮古」のR5アクセス数は12,000ほど。両サイトを合わせて37,984。目標値には届かなかったが、前年より増加をたどっている。両サイトの役割が違う為、一つに集約する予定はないが、宮古市HPのリニューアルを機に整理したいと考えている。
						実績値	18,065	21,563	32,665	25,984		
			移住者増加の促進	移住定住相談会参加者数(移住相談者数)(宮古市ブース)	人	目標値	30	30	30	30	30	県及び各団体の移住イベントに参加しながら、宮古市単独イベントにも力を入れた。令和5年においては宮古市交流会を定期開催とし、実施回数を増やした。年間を通し実施・出展する移住関連イベントが増加したことに加え、ひとつひとつのイベントでの参加者数も伸びており、目標値を上回った。継続し外へのPRをしていくことで認知度UPと宮古市への関心度を高めたい。
						実績値	4	16	58	155		
ひと	結婚・出産・子育ての希望をかなえる戦略	出会い・結婚・出産・子育て支援の展開	魅力ある商業活動の推進【再掲】 再掲	商工会議所会員数(卸・小売・サービス業)	人	目標値	750	750	750	750	750	事業所の経営支援を目的に、商工会議所による経営指導や新規創業者に対する情報提供・創業支援を実施。個別相談や創業後のコミュニティ形成、販路拡大など伴走支援体制の構築に努めている。 また、商店街と連携してSNSの効果的な活用法について勉強会を開催し、個店の魅力発信や集客、新たなファンの獲得に向けた取組みを支援している。 令和4年度に比べ、新規創業者は目標値に届かなかったものの、増加し、会議所の会員数はコロナ禍からの回復を目指す事業者の入会等により、大幅な減少はないため、魅力発信や経営改善、事業承継に向けた取り組みを推進する必要がある。
						実績値	760	771	849	836		
				中心市街地への新規創業者数	件	目標値	15	15	15	15	15	
						実績値	8	8	4	5		

再掲

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の 基本的 方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の 単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
ひと	結婚・出産・子育ての希望をかなえる戦略	出会い・結婚・出産・子育て支援の展開	雇用の促進	補助金・奨励金交付対象者	人	目標値	80	80	80	80	80	地元での安定的な就業を促進するため、離職者資格取得支援補助金、トライアル雇用奨励金等の支援策を実施するほか、新規学卒者等就労奨励金により新規高卒者の地元就職やU・Iターン者の増加を図っている。令和5年度は企業訪問等による制度周知の取り組みの結果、新規学卒者等就業奨励金の申請件数が目標値を上回った。今後も継続して雇用の促進に向けた支援を実施していきたい。
						実績値	63	64	68	61		
				事業委託先(職業訓練センター・シルパー人材センター)における利用者数	人	目標値	550	550	550	550	550	
						実績値	456	501	502	509		
				新規学卒者等就労奨励金申請件数	件	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
						実績値	98.0	80.0	88.0	120.0		
			移住者増加の促進【再掲】	移住定住相談会参加者数(宮古市ブース)	人	目標値	30	30	30	30	30	県及び各団体の移住イベントに参加しながら、宮古市単独イベントにも力を入れた。令和5年においては宮古市交流会を定期開催とし、実施回数を増やした。年間を通し実施・出展する移住関連イベントが増加したことに加え、ひとつひとつのイベントでの参加者数も伸びており、目標値を上回った。継続し外へのPRをしていくことで認知度UPと宮古市への関心度を高めたい。
						実績値	4	16	58	155		
			母子の健康づくりの推進	11週以下での妊娠届出率	%	目標値	95.0	97.0	98.0	99.0	100.0	適切な妊婦の健康管理や3歳児の発育・発達の確認、疾病の早期発見のために、妊婦健康診査や3歳児健康診査等に繋げるため、市HP等による周知や医療機関等と連携を図り実施している。目標値はいずれも下回っているが、3歳児健康診査においては、未受診者は1名であり、翌年度受診に繋がっている。今後も継続して周知や受診勧奨等取り組む必要がある。
						実績値	94.6	94.4	94.6	93.3		
				3歳児健康診査受診率	%	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
						実績値	99.1	99.0	97.3	99.6		
			子育て支援体制の充実【再掲】	子育て支援拠点事業年間利用組数	組	目標値	9,500	9,500	10,000	9,000	9,000	子育て中の親の不安感や孤立感を軽減するため、親子で集える子育て支援拠点や育児支援のファミリーサポートセンターの運営を行った。コロナ禍で施設利用を制限した影響で利用数が減少しているが、SNSを活用した情報発信に努め、実績は回復傾向にある。引き続き利用を促進し、多様な子育て環境の充実を図って行く必要がある。
						実績値	3,943	1,994	2,950	4,271		
				ファミリーサポートセンター依頼会員数	人	目標値	360	360	360	330	330	
						実績値	348	330	321	304		
				新規開設家庭的保育事業所	施設	目標値	1	1	1	1	1	
						実績値	0	2	1	2		
				子育て支援員研修受講者数	人	目標値	20	20	20	20	20	
						実績値	12	11	24	22		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
ひと	結婚・出産・子育ての希望をかなえる戦略	働きながら子育てしやすいまちづくり	保育サービスの充実	待機児童数(各年3月現在)	人	目標値	0	0	0	0	0	安心して子育てができるよう保育施設等の保育サービスの充実を図っている。目標値である待機児童数ゼロを維持した。保護者の多様な就労形態等に対応するため、一時的保育や病後児保育等の特別保育サービスの提供を継続して実施する必要がある。
						実績値	0	0	0	0		
				一時的保育の延利用者数	人	目標値	850	850	850	850	850	
						実績値	378	310	344	368		
				病後児保育の延利用者数	人	目標値	10	10	10	10	10	
						実績値	5	12	14	3		
				延長保育を利用した実人数	人	目標値	95	95	95	95	95	
						実績値	65	58	60	51		
			放課後児童の健全育成	学童の家利用者の満足度	%	目標値	91.0	91.0	91.0	91.0	91.0	児童の健全育成のため、学童の家を開設。利用者満足度も高い状況で推移されており、引き続き保護者のニーズに応えながら運営していく必要がある。放課後子ども教室については、令和5年度において長期休業等の開設時間を拡大し運営。引き続き保護者のニーズに応えながら運営していく必要がある。
						実績値	89.3	93.8	90.3	90.4		
				放課後子ども教室利用者の満足度	%	目標値	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	
						実績値	93.8	89.6	93.5	91.3		
			労働者の福祉の充実	勤労者等対策事業(勤労者資金・出稼ぎ互助会)の利用者数	人	目標値	15	15	15	15	15	労働者の福祉の充実のため、勤労者等対策事業(勤労者生活安定資金、勤労者教育資金、出稼ぎ互助会)を実施。資金需要の減少や、出稼ぎ労働者の減少により、勤労者等対策事業の利用者数が減少した。今後も、当該事業の周知を行うとともに、事業者に対する働き方改革やワークライフバランス推進の働きかけについても、広報等で周知活動を行う必要がある。
						実績値	4	2	2	1		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
ひと	郷土を愛し・拓く人づくり戦略	未来へつなぐひとづくりの推進	豊かな心を育む教育の推進	読書率(小学校)	%	目標値	69.0	69.0	69.0	69.0	69.0	学校図書館支援員を配置し、魅力ある学校図書館づくりを進め、児童生徒の読書環境の充実を図った。しかし、令和5年度の県平均値(小学校69%、中学校57%)に比べ、宮古市は小学校66%、中学校53%と現状で下回っている。学校図書館の読書環境の整備を引き続き進めながら、児童生徒の自発的、主体的な読書活動が推進できるよう支援していきたい。 「魅力ある学校づくり」を全中学校区で展開し、小小連携、小中連携の充実を図るとともに、居場所づくり・絆づくりの視点から教育活動の推進している。例えば「居場所づくり」としては、日常から分かる授業を目指して行うことや、行事で一人ひとりに役割ややりがいをもたせるよう工夫すること、「絆づくり」としては、児童生徒が主体的に取り組むことができる学習や行事の場面を設定することなど、各校において意図的・計画的に授業改善、行事改善を図るよう努めている。教育委員会としては、今後も年に1回の担当者会議による取組の周知や各学校における意識調査の実施などを働きかけながら、児童生徒の自己肯定感や自己有用感を高めることにつなげていく必要がある。
						実績値	77.0	82.0	72.0	66.0		
				読書率(中学校)	%	目標値	59.0	59.0	59.0	59.0	59.0	
						実績値	59.0	62.0	60.0	53.0		
				児童生徒の自尊意識・規範意識調査結果(全国学力・学習状況調査)小学校	%	目標値	88.1	88.1	88.1	88.1	88.1	
						実績値	-	75.4	85.0	82.7		
				児童生徒の自尊意識・規範意識調査結果(全国学力・学習状況調査)中学校	%	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	
						実績値	-	72.4	75.0	73.0		
			教育環境の充実	コミュニティ・スクール設置率(対計画数)	%	目標値	50.0	75.0	100.0	100.0	100.0	学校が地域や子どもの実情に応じて主体的に創意工夫のある教育活動が展開できるよう、令和4年度から学校運営協議会(コミュニティスクール)を市内全中学校区(11中学校区)に設置している。各協議会において、年2～3回の会議開催を通して、方針の確認や地域の課題について熟考する場を設けることができた。今後は、このコミュニティスクールを有効に活用し、「地域とともにある学校づくり」の推進を図るとともに保護者や地域の評価を学校運営に生かすよう取り組んでいく必要がある。
						実績値	0.0	0.0	100.0	100.0		
			地域農産物の消費拡大	農業体験の参加者数	人	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	地域農産物に対する意識啓発と学校給食での宮古市産農林水産物の利用拡大のため、農業体験や学校給食食材への農産物供給を行っている。農業体験参加者数は増加傾向にあるものの目標値を下回っており、参加者アンケートの結果を踏まえた事業の改善や、さらなる情報の発信が必要である。また、学校給食への食材供給割合は、納入要件と供給量のバランスも踏まえたうえで、年間を通して供給できる体制を構築する必要がある。
						実績値	47.0	68.0	66.0	73.0		
				学校給食食材供給割合	%	目標値	40.0	45.0	50.0	50.0	50.0	
						実績値	33.9	33.3	32.0	36.8		
			推進体制の充実	②リーダーバンク及び生涯学習ボランティア登録者数	人	目標値	181	189	189	189	189	経験や知識を有する指導者をリーダーバンクに登録し、派遣や紹介を実施。派遣延べ人数は、コロナ禍の影響も少なくなり実績は増加傾向にあるが、リーダーバンク登録者は年々減少している。今後もリーダーバンク登録者の増加に向けて取り組むと共に、市民の学習活動等の支援のため、ボランティア派遣についてSNS等によるPRも積極的に行う必要がある。
						実績値	178	177	141	138		
				③リーダーバンク及び生涯学習ボランティア登録者の派遣延べ人数	人	目標値	406	439	439	439	439	
						実績値	258	315	675	702		
			学校・家庭・地域の連携と協働	⑥事業関係者(児童、地域、学校)の満足度	%	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	地域学校協働本部を設置し、家庭・地域・学校が連携し、地域ぐるみで子どもの健全育成に取り組んでいる。 児童の9割以上が「地域の人と話したり一緒に活動すると自分が成長すると思う」と回答しており、今後も学校と地域が協議しながらニーズを共有し、具体的な活動に繋げていく必要がある。
						実績値	66.7	69.7	77.6	78.3		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
ひと	郷土を愛し・拓く人づくり戦略	未来へつなぐひとづくりの推進	スポーツ環境の整備	体育施設等利用者数	人	目標値	461,000	455,000	448,000	442,000	435,000	市内体育施設の改修、備品の整備、補修を実施。学校施設開放事業による市内小中学校の体育館等の利用推進。施設の補修等について、今後も計画的に実施する。
						実績値	250,013	257,097	274,097	303,375		
			活動機会の提供	各種大会等参加者数	人	目標値	8,200	8,100	7,900	7,800	7,700	いわてスポーツ合宿相談会に参加し、関東圏の大学へ合宿誘致活動を実施。新型コロナウイルスが第5類に移行したことで、各スポーツイベント開催数の増加、スポーツ教室の参加人数も昨年度より増加している。
						実績値	659	2,173	3,144	3,554		
しごと	本州最東端から国内外に向けた産業振興戦略	強い水産業の推進	生産の拡大	魚市場水揚量	トン	目標値	28,726	31,322	33,916	36,510	39,100	「つくり育てる漁業」の中心となる沿岸漁業の振興のため、廻来船誘致や養殖漁業の安定生産、前浜資源の維持・増大の取り組みを支援してきた。魚市場水揚量については、主力魚種であるサケが5年連続で過去最低を更新し、サンマが前年度から半減したことで、過去最低となった。また、養殖漁業生産量については、令和6年2月の低気圧による強風及び高波の被害により、例年2～3月に行われるワカメの出荷が、4月以降に実施されたため、例年に比べて大きく減少した。宮古トラウトサーモンの生産量は年々増加している。主力魚種の水揚量が減少している中で、増加傾向にある魚種もあることから、そのような魚種の変化を踏まえた流通加工体制の整備や栽培漁業・養殖漁業の推進が課題である。
						実績値	21,683	24,149	20,315	16,560		
				養殖漁業生産量	トン	目標値	10,209	10,683	10,683	10,683	10,683	
						実績値	8,112	9,132	9,888	2,908		
			経営基盤の強化	漁協組合員数	人	目標値	2,073	2,073	2,073	2,073	2,073	漁業経営体の経営基盤を強化するため、関係機関と連携して利子補給等を実施している。高齢者の廃業に伴い、漁協組合員数は減少していることから、担い手育成と併せ、経営体への継続的な支援が必要である。
						実績値	2,002	1,914	1,850	1,788		
			担い手の確保・育成	宮古市漁業担い手確保対策事業補助金就漁計画認定者（後継者除き）	人	目標値	6	6	6	6	6	目標値を下回る結果となったが、交付対象年齢の引き上げや受入経営体への支援の追加等、制度の見直しを図り、担い手確保に努めている。後継者でも担い手が少ない状況であり、後継者を除くとさらに厳しい状況である。支援制度の拡充や水産高校の入学者確保に係る取り組み強化に加えて、水産業を身近に感じる取り組みやPR活動に取り組む必要がある。
						実績値	3	0	2	2		
			流通加工体制の整備	魚市場水揚額	千円	目標値	5,765,600	7,633,000	7,883,000	8,133,000	8,380,000	目標値を下回る結果となったが、水揚量の減少による単価高騰や主力魚種以外の水揚量増大の影響を受けて、R5の水揚額は過去5年間で最も高かった。水産物PRイベント開催などのブランド力強化に加えて、関係機関と受入体制の構築を図り、新たな漁業種も含めて廻来船の積極的な誘致を行う必要がある。
						実績値	4,887,712	3,996,221	5,234,463	5,760,200		
		異業種連携による売れる商品づくりの推進	モノづくりの環境整備	従業員一人当たりの現金給与総額	万円	目標値	323	323	323	323	323	技術力強化のため、関係機関と協力し、人材育成を目的としたセミナー等を開催。コロナ禍の影響で開催が縮小されていたセミナー等については、令和4年度以降は回復傾向にあり、目標値を上回った。
						実績値	318	336	336	336		
			セミナー、研修等への参加者数		人	目標値	110	110	110	110	110	
						実績値	201	52	165	116		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
しごと	本州最東端から国内外に向けた産業振興戦略	異業種連携による売れる商品づくりの推進	企業立地の推進	工場等の新設・増設等件数	件	目標値	1	1	1	1	1	企業誘致の活動として、新規企業との交渉や、既存誘致企業との意見交換のための企業訪問を実施。令和5年度は62社(うち新規企業40社)を訪問した。 令和5年度は、工場の新設1件(従業員数20名)が9月に操業を開始したことにより、件数、従業員数共に目標を達成。ほか、工場の移転1件が6月に操業を開始。それに伴い令和6年度に従業員数が増加する見込みである。今後も工場等の新設・増設を促進するため、誘致活動を継続して展開していく。
						実績値	0	0	1	2		
				工場等の新設・増設による増加従業員数	人	目標値	5	5	5	5	5	
						実績値	0	0	2	20		
			産業支援体制の充実	相談等(CD対応)の件数	件	目標値	660	660	660	660	660	人材育成や製品開発等、事業者支援のため、各種研修等を実施するとともに、事業者の相談体制を構築。セミナー・研修等参加者は目標値を大幅に上回った。今後も社会状況の変化等の動向把握に努め、支援体制の充実に図る必要がある。
						実績値	338	296	324	238		
				セミナー・研修等参加者数	名	目標値	160	160	160	160	0	
						実績値	63	90	83	345		
			食産業の支援	展示商談会等に出展した事業者数	者	目標値	75	75	75	75	0	展示商談会への出展支援を実施。令和2年度以降、コロナ禍の影響により展示商談会への出展中止が多数あったが、令和4年度以降は回復傾向にある。市HPではECサイトを紹介するなど、情報発信の取り組みも行っており、今後も情報発信の強化や産業間の連携強化を図る必要がある。
						実績値	16	29	30	38		
	すべての人が活躍できる産業戦略	地域特色を活かし稼げる産業の実現	モノづくりの環境整備【再掲】	従業員一人当たりの現金給与総額	万円	目標値	323	323	323	323	323	技術力強化のため、関係機関と協力し、人材育成を目的としたセミナー等を開催。コロナ禍の影響で開催が縮小されていたセミナー等については、令和4年度以降は回復傾向にあり、目標値を上回った。
						実績値	318	336	336	336		
				セミナー、研修等への参加者数	人	目標値	110	110	110	110	110	
						実績値	201	52	165	116		
			企業立地の推進【再掲】	工場等の新設・増設等件数	件	目標値	1	1	1	1	1	企業誘致の活動として、新規企業との交渉や、既存誘致企業との意見交換のための企業訪問を実施。令和5年度は62社(うち新規企業40社)を訪問した。 令和5年度は、工場の新設1件(従業員数20名)が9月に操業を開始したことにより、件数、従業員数共に目標を達成。ほか、工場の移転1件が6月に操業を開始。それに伴い令和6年度に従業員数が増加する見込みである。今後も工場等の新設・増設を促進するため、誘致活動を継続して展開していく。
						実績値	0	0	1	2		
				工場等の新設・増設による増加従業員数	人	目標値	5	5	5	5	5	
						実績値	0	0	2	20		

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価	
しごと	すべての人が活躍できる産業戦略	地域の特色を活かし稼げる産業の実現	産業支援体制の充実【再掲】	相談等(CD対応)の件数	件	目標値	660	660	660	660	660	人材育成や製品開発等、事業者支援のため、各種研修等を実施するとともに、事業者の相談体制を構築。セミナー・研修等参加者は目標値を大幅に上回った。今後も社会状況の変化等の動向把握に努め、支援体制の充実を図る必要がある。	
						実績値	338	296	324	238			
				セミナー・研修等参加者数	名	目標値	160	160	160	160	0		
						実績値	63	90	83	345			
			再生可能エネルギーの導入促進	再生可能エネルギー導入容量	kW	目標値	82,000	82,000	82,000	82,000	244,000		再生可能エネルギービジョン、再生可能エネルギー推進計画に基づき、多様な再生可能エネルギーの導入促進に向けた地域主体の取り組みを実施。再生可能エネルギーの導入容量は年々増加しているものの、目標値は下回った。住宅用太陽光発電システム導入件数は、目標値を達成した。 地域脱炭素化の実現に向けて、さらなる導入拡大を図るとともに、省エネ化の推進、蓄エネの導入拡大にもあわせて取り組んでいく。 また、再生可能エネルギーの地産地消を通じた地域内経済循環の創出による持続可能なまちを目指す。 なお、指標、目標値については、総合計画後期基本計画策定に併せ見直す。
						実績値	79,032	79,898	80,224	81,013			
				住宅用太陽光発電システム導入件数	件	目標値	1,140	1,180	1,220	1,260	1,300		
						実績値	1,162	1,200	1,236	1,263			
		人材の確保・育成支援	担い手の確保・育成【再掲】	認定農業者数(年度末)	人	目標値	70	80	85	90	92	農業の担い手確保のため、新規就農者に対する助成等の支援を実施。新規就農の相談は年10件程度あるが、実際に就農に結び付くのは数件である。今後は市のHP等による支援制度の情報発信をよりわかりやすいものに改善・強化し、魅力ある職業としての農業を積極的にPRする必要がある。	
						実績値	53	57	57	56			
				新規就農者数	人	目標値	2	3	3	3	3		
						実績値	1	2	2	3			
				⑤ 林業新規就業者数	人	目標値	3	3	3	3	3	林業の担い手確保のため、新規就業者に対する助成等の支援を実施。目標値を達成していないことから、今後は市のHP等による支援制度の情報発信をよりわかりやすいものに改善・強化し、魅力ある職業としての林業を積極的にPRする必要がある。	
						実績値	1	1	1	1			
			宮古市漁業担い手確保対策事業補助金就漁計画認定者(後継者除き)	人	目標値	6	6	6	6	6	目標値を下回る結果となったが、交付対象年齢の引き上げや受入経営体への支援の追加等、制度の見直しを図り、担い手確保に努めている。後継者でも担い手が少ない状況であり、後継者を除くとさらに厳しい状況である。支援制度の拡充や水産高校の入学者確保に係る取り組み強化に加えて、水産業を身近に感じる取り組みやPR活動に取り組む必要がある。		
					実績値	3	0	2	2				
			経営基盤の強化	経営指導件数	件	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	今後も事業者の経営の安定・強化のため、商工会議所等の関係機関と連携し、融資制度や経営に対する指導・相談の充実を図る必要がある。	
						実績値	4,740	4,418	4,054	3,542			

総合計画前期基本計画 関連基本事業の目標達成状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連基本事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
しごと	すべての人が活躍できる産業戦略	人材の確保・育成支援	雇用の促進【再掲】	補助金・奨励金交付対象者	人	目標値	80	80	80	80	80	地元での安定的な就業を促進するため、離職者資格取得支援補助金、トライアル雇用奨励金等の支援策を実施するほか、新規学卒者等就労奨励金により新規高卒者の地元就職やU・Iターン者の増加を図っている。令和5年度は企業訪問等による制度周知の取り組みの結果、新規学卒者等就業奨励金の申請件数が目標値を上回った。今後も継続して雇用の促進に向けた支援を実施していきたい。
						実績値	63	64	68	61		
				事業委託先(職業訓練センター・シルパー人材センター)における利用者数	人	目標値	550	550	550	550	550	
						実績値	456	501	502	509		
				新規学卒者等就労奨励金申請件数	件	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
						実績値	98.0	80.0	88.0	120.0		
			労働者の福祉の充実【再掲】	労働者等対策事業(勤労者資金・出稼ぎ互助会)の利用者数	人	目標値	15	15	15	15	15	労働者の福祉の充実のため、勤労者等対策事業(勤労者生活安定資金、勤労者教育資金、出稼ぎ互助会)を実施。資金需要の減少や、出稼ぎ労働者の減少により、勤労者等対策事業の利用者数が減少した。今後も、当該事業の周知を行うとともに、事業者に対する働き方改革やワークライフバランス推進の働きかけについても、広報等で周知活動を行う必要がある。
						実績値	4	2	2	1		
			企業立地の推進【再掲】	工場等の新設・増設等件数	件	目標値	1	1	1	1	1	企業誘致の活動として、新規企業との交渉や、既存誘致企業との意見交換のための企業訪問を実施。令和5年度は62社(うち新規企業40社)を訪問した。 令和5年度は、工場の新設1件(従業員数20名)が9月に操業を開始したことにより、件数、従業員数共に目標を達成。ほか、工場の移転1件が6月に操業を開始。それに伴い令和6年度に従業員数が増加する見込みである。今後も工場等の新設・増設を促進するため、誘致活動を継続して展開していく。
						実績値	0	0	1	2		
				工場等の新設・増設による増加従業員数	人	目標値	5	5	5	5	5	
						実績値	0	0	2	20		

関連民間事業の状況

分野	施策の基本的方向	具体的な施策	関連事業名	指標名	指標の単位	区分	R2	R3	R4	R5	R6	取組内容と実績評価
まち	ひとつとながるまちの魅力発信戦略	森・川・海の魅力を活かした観光の振興	瓶ドン事業 (事業主体:一般社団法人宮古観光文化交流協会)	宮古市への訪問目的で「食事」を回答した割合	%	実績値	55.4	56.2	59.9	49.1		ご当地井である「瓶ドン」について、市内の飲食店に限り商標利用を許可し、市内全体で取り組むことで、観光客のうち食事を目的とする割合が増加している。また、ふるさと納税等の返礼品として登録し、宮古市の周知等の地域貢献に繋がっている。
				仕入本数	本	実績値	98,219	126,523	91,418	77,596		
ひと	郷土を愛し・拓く人づくり戦略	未来へつなぐひとづくりの推進	ルーキーズカレッジ (事業主体:宮古市/NPO法人みやっこベース/宮古商工会議所)	参加企業	社	実績値	15	34	26	14		コミュニケーション演習等を題材に、宮古地域の新社会人1～3年目を対象とした合同研修を行っており、市内の新入社員が集う合同研修の場として、宮古管内事業所において重要な役割を担っている。 令和5年度は開催日程と企業側のスケジュールが合わず参加できない企業があったことから前年度より参加企業、参加者ともに減となっている。今後は、様々な企業から希望を募り、参加者の増加を図る。
				参加者	人	実績値	24	70	69	57		
				参加者満足度	%	実績値		94.0	89.0	93.4		
しごと	すべての人が活躍できる産業戦略	人材の確保・育成支援	岩手県実践型インターンシップ (事業主体:NPO法人みやっこベース/NPO法人Wiz)	参加企業	社	実績値	9	6	8	5		関係人口創出度においては、宮古市関連のイベントの参加や、再び宮古市に来訪した参加者の割合を算出している。今年度は参加者の都合等もあり低下したものの、実施主体とは事業終了後も継続して繋がりがあり、今後の関係人口創出が期待できる。
				参加企業の満足度	%	実績値		100.0	100.0	100.0		
				参加者	人	実績値	28	18	16	9		
				関係人口創出度	%	実績値		87	81	22		
			ルーキーズカレッジ (事業主体:宮古市/NPO法人みやっこベース/宮古商工会議所) (再掲)	参加企業	社	実績値	15	34	26	14		コミュニケーション演習等を題材に、宮古地域の新社会人1～3年目を対象とした合同研修を行っており、市内の新入社員が集う合同研修の場として、宮古管内事業所において重要な役割を担っている。 令和5年度は開催日程と企業側のスケジュールが合わず参加できない企業があったことから前年度より参加企業、参加者ともに減となっている。今後は、様々な企業から希望を募り、参加者の増加を図る。
				参加者	人	実績値	24	70	69	57		
				参加者満足度	%	実績値		94.0	89.0	93.4		

再掲